

令和2年度第2回スポーツ振興事業助成審査委員会議事要旨

1 日 時 令和2年10月23日(金) 15:00～16:30

2 場 所 ※Web会議形式による開催

3 出席者 [審査委員]

川西委員長、藤田第一部長、友添第二部長、赤羽委員、井澤委員、伊藤委員、
小沢委員、杉田委員、鈴木委員、鳥原委員、西委員、二宮委員、服部委員、
樋口委員、藤丸委員、松田委員、三阪委員、村井委員、山下委員

[独立行政法人日本スポーツ振興センター]

大東理事長、松坂理事、猪村スポーツ振興事業部長、鴨井支援企画課長、
三宅支援第二課長

4 議 事

■令和元年度スポーツ振興事業助成評価(案)について

資料1及び資料2に基づき、事務局から説明を行った。

令和元年度スポーツ振興事業助成評価(案)について、原案どおり承認された。

なお、令和2年度の評価の実施に当たり、新たな評価指標の見直し等の必要性が生じた場合は、その取扱いについて委員長及び評価ワーキンググループ委員に一任され、とり進めていくことが確認された。

■令和3年度スポーツ振興事業助成に係る交付対象事業の募集(案)について

資料3及び資料4に基づき、事務局から説明を行った。

令和3年度スポーツ振興事業助成に係る交付対象事業の募集(案)について、原案どおり承認された。

なお、今後、募集内容等に変更が生じた場合は、その取扱いについて委員長及び関係部会長に一任され、とり進めていくことが確認された。

■その他

<質疑応答等>

(○:審査委員 △:JSC)

○ 新型コロナウイルス感染症の影響で財務基盤の弱いスポーツ団体などは苦しい状況にあるが、そのような団体に対する支援を行う予定はあるのか。

△ 現状では、中央競技団体が行う選手強化活動に対する競技力向上事業助成において、助成割合を3分の2から10分の8に引き上げるなどの対応を行っている。

また、令和3年度募集においては、スポーツイベントや総合型地域スポーツクラブの活動再開・実施に当たり、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を行うために直接必要となる経費について、助成対象経費の合計額に10%を乗じた額までを助成対象とすることとしている。

以上